



## 2020年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月14日

上場会社名 株式会社みちのく銀行 上場取引所 東  
 コード番号 8350 URL <https://www.michinokubank.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 藤澤 貴之  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 古村 晃一 (TEL) 017-774-1111  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月22日 配当支払開始予定日 2019年12月9日  
 特定取引勘定設置の有無 無  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	18,972	△9.5	△486	—	△1,541	—
2019年3月期中間期	20,965	△6.3	2,052	△15.2	1,632	15.7

(注) 包括利益 2020年3月期中間期 △2,282百万円 (—%) 2019年3月期中間期 2,338百万円 (△12.6%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期中間期	△93.70	—
2019年3月期中間期	86.82	50.81

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期中間期	2,168,068	86,464	4.0
2019年3月期	2,115,746	89,171	4.2

(参考) 自己資本 2020年3月期中間期 85,906百万円 2019年3月期 88,603百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	△3,100	—	△4,200	—	△250.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期中間期	18,135,395株	2019年3月期	18,135,395株
② 期末自己株式数	2020年3月期中間期	524,463株	2019年3月期	556,875株
③ 期中平均株式数（中間期）	2020年3月期中間期	17,611,111株	2019年3月期中間期	17,554,574株

(注) 2019年3月期及び2020年3月期中間期の期末自己株式数には、株式給付信託（BBT）が保有する当行株式数（417,100株及び384,200株）を含めております。

また、2019年3月期中間期及び2020年3月期中間期の期中平均株式数を算定するにあたり、株式給付信託（BBT）が保有する当行株式の期中平均株式数（443,233株及び384,200株）を控除する自己株式数を含めております。

(個別業績の概要)

1. 2020年3月期第2四半期（中間期）の個別業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	13,998	△13.6	△376	—	△1,353	—
2019年3月期中間期	16,209	△9.7	2,136	△17.3	1,806	8.8

	1株当たり中間純利益
	円 銭
2020年3月期中間期	△83.02
2019年3月期中間期	96.74

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	2,164,440		83,458			3.9
2019年3月期	2,112,634		85,919			4.1

(参考) 自己資本 2020年3月期中間期 83,458百万円 2019年3月期 85,919百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2020年3月期の個別業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	△3,100	—	△4,000	—	△239.46	

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・当行は特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社）に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当行としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、【添付資料】P. 2「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」及びP. 22「6. 業績予想」をご覧ください。

## ○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係が異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳及び配当金総額は以下のとおりです。

(基準日)	1株当たり配当金					配当金総額 (年間)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間	
A種優先株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円
2019年3月期	—	27.15	—	27.15	54.30	217
2020年3月期	—	27.15				
2020年3月期(予想)			—	27.15	54.30	217

○添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 中間連結貸借対照表 .....	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	4
(3) 中間連結株主資本等変動計算書 .....	6
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
3. 中間財務諸表及び主な注記 .....	9
(1) 中間貸借対照表 .....	9
(2) 中間損益計算書 .....	11
(3) 中間株主資本等変動計算書 .....	12
(4) 中間財務諸表に関する注記事項 .....	14
(継続企業の前提に関する注記) .....	14
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	14
2020年3月期 第2四半期決算説明資料 .....	15

## 1. 当中間期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

経常収益は、貸出金利息や有価証券利息配当金などの資金運用収益が減少したことなどから、前年同期比19億92百万円減少して189億72百万円となりました。経常費用は、貸倒引当金繰入額の増加によりその他経常費用が増加したことなどから、前年同期比5億46百万円増加して194億58百万円となりました。

この結果、経常損益は前年同期比25億39百万円減少して4億86百万円の損失となりました。また、親会社株主に帰属する中間純損益は、法人税等調整額の増加により、前年同期比31億74百万円減少して15億41百万円の損失となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

預金に譲渡性預金を含めた総預金残高は、個人預金や公金預金の増加などにより、前連結会計年度末比488億円増加して2兆466億円となりました。

貸出金残高は、住宅ローンや地公体等貸出の増加により、前連結会計年度末比1,287億円増加して1兆6,477億円となりました。

有価証券残高は、前連結会計年度末比571億円減少して1,672億円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想並びに配当予想につきましては、2019年11月1日に公表の「2020年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ」の通りでございます。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当中間連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	296,079	275,124
買入金銭債権	2,738	2,741
金銭の信託	16,820	20,002
有価証券	224,436	167,263
貸出金	1,519,057	1,647,780
外国為替	1,187	1,345
リース債権及びリース投資資産	16,536	16,778
その他資産	20,357	21,391
有形固定資産	15,602	15,179
無形固定資産	2,295	2,077
退職給付に係る資産	1,534	1,518
繰延税金資産	3,670	2,721
支払承諾見返	8,869	8,471
貸倒引当金	△13,440	△14,326
資産の部合計	2,115,746	2,168,068
<b>負債の部</b>		
預金	1,967,168	1,999,999
譲渡性預金	30,683	46,687
借入金	1,900	8,100
外国為替	6	2
その他負債	10,359	10,875
賞与引当金	981	988
退職給付に係る負債	4,962	5,044
役員株式給付引当金	412	369
睡眠預金払戻損失引当金	576	440
偶発損失引当金	210	190
利息返還損失引当金	7	2
再評価に係る繰延税金負債	435	433
支払承諾	8,869	8,471
負債の部合計	2,026,575	2,081,604
<b>純資産の部</b>		
資本金	36,986	36,986
資本剰余金	31,589	31,589
利益剰余金	23,087	21,083
自己株式	△1,290	△1,224
株主資本合計	90,373	88,435
その他有価証券評価差額金	△2,104	△2,809
土地再評価差額金	135	129
退職給付に係る調整累計額	198	151
その他の包括利益累計額合計	△1,770	△2,528
非支配株主持分	568	557
純資産の部合計	89,171	86,464
負債及び純資産の部合計	2,115,746	2,168,068

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
経常収益	20,965	18,972
資金運用収益	12,090	10,123
(うち貸出金利息)	9,892	9,505
(うち有価証券利息配当金)	2,136	557
役務取引等収益	3,119	3,206
その他業務収益	322	480
その他経常収益	5,432	5,162
経常費用	18,912	19,458
資金調達費用	330	237
(うち預金利息)	316	228
役務取引等費用	1,479	1,702
その他業務費用	842	218
営業経費	11,606	11,242
その他経常費用	4,655	6,057
経常利益又は経常損失(△)	2,052	△486
特別利益	—	4
固定資産処分益	—	4
特別損失	50	15
固定資産処分損	50	15
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	2,002	△497
法人税、住民税及び事業税	456	65
法人税等調整額	△107	967
法人税等合計	349	1,032
中間純利益又は中間純損失(△)	1,653	△1,530
非支配株主に帰属する中間純利益	20	11
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	1,632	△1,541

## (中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	1,653	△1,530
その他の包括利益	685	△752
その他有価証券評価差額金	792	△704
退職給付に係る調整額	△106	△47
中間包括利益	2,338	△2,282
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,317	△2,293
非支配株主に係る中間包括利益	20	11

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	36,986	31,589	23,368	△1,426	90,517
当中間期変動額					
剰余金の配当			△467		△467
親会社株主に帰属する 中間純利益			1,632		1,632
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		△0		140	140
土地再評価差額金の取崩					
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)					
当中間期変動額合計	—	△0	1,164	139	1,304
当中間期末残高	36,986	31,589	24,532	△1,286	91,821

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	1,279	121	347	1,748	546	92,812
当中間期変動額						
剰余金の配当						△467
親会社株主に帰属する 中間純利益						1,632
自己株式の取得						△1
自己株式の処分						140
土地再評価差額金の取崩						—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)	791		△106	685	4	689
当中間期変動額合計	791	—	△106	685	4	1,994
当中間期末残高	2,071	121	240	2,434	550	94,806

当中間連結会計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	36,986	31,589	23,087	△1,290	90,373
当中間期変動額					
剰余金の配当			△468		△468
親会社株主に帰属する 中間純損失（△）			△1,541		△1,541
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分				66	66
非支配株主との取引に係る 親会社の持分変動		△0			△0
土地再評価差額金の取崩			6		6
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	－	△0	△2,003	65	△1,938
当中間期末残高	36,986	31,589	21,083	△1,224	88,435

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	△2,104	135	198	△1,770	568	89,171
当中間期変動額						
剰余金の配当						△468
親会社株主に帰属する 中間純損失（△）						△1,541
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						66
非支配株主との取引に係る 親会社の持分変動						△0
土地再評価差額金の取崩		△6		△6		－
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）	△704		△47	△752	△10	△762
当中間期変動額合計	△704	△6	△47	△758	△10	△2,707
当中間期末残高	△2,809	129	151	△2,528	557	86,464

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当中間会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	296,077	275,121
金銭の信託	16,820	20,002
有価証券	230,824	173,654
貸出金	1,537,721	1,666,674
外国為替	1,187	1,345
その他資産	11,319	11,691
有形固定資産	14,975	14,639
無形固定資産	2,090	1,887
前払年金費用	1,289	1,336
繰延税金資産	3,377	2,397
支払承諾見返	8,869	8,471
貸倒引当金	△11,919	△12,780
資産の部合計	2,112,634	2,164,440
<b>負債の部</b>		
預金	1,971,717	2,004,269
譲渡性預金	34,683	50,687
借入金	—	6,100
外国為替	6	2
その他負債	3,856	3,990
未払法人税等	250	214
リース債務	87	83
資産除去債務	260	259
その他の負債	3,258	3,433
賞与引当金	947	955
退職給付引当金	4,996	5,071
役員株式給付引当金	412	369
睡眠預金払戻損失引当金	576	440
偶発損失引当金	210	190
再評価に係る繰延税金負債	435	433
支払承諾	8,869	8,471
負債の部合計	2,026,714	2,080,981

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当中間会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
資本金	36,986	36,986
資本剰余金	31,589	31,589
資本準備金	21,986	21,986
その他資本剰余金	9,603	9,603
利益剰余金	20,604	18,788
利益準備金	1,644	1,737
その他利益剰余金	18,959	17,050
繰越利益剰余金	18,959	17,050
自己株式	△1,290	△1,224
株主資本合計	87,889	86,139
その他有価証券評価差額金	△2,105	△2,810
土地再評価差額金	135	129
評価・換算差額等合計	△1,969	△2,680
純資産の部合計	85,919	83,458
負債及び純資産の部合計	2,112,634	2,164,440

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
経常収益	16,209	13,998
資金運用収益	12,289	10,350
(うち貸出金利息)	9,876	9,495
(うち有価証券利息配当金)	2,351	793
役務取引等収益	2,765	2,871
その他業務収益	324	481
その他経常収益	829	296
経常費用	14,072	14,375
資金調達費用	327	234
(うち預金利息)	316	228
役務取引等費用	1,484	1,707
その他業務費用	842	218
営業経費	11,176	10,848
その他経常費用	241	1,366
経常利益又は経常損失(△)	2,136	△376
特別利益	—	4
固定資産処分益	—	4
特別損失	50	10
固定資産処分損	50	10
税引前中間純利益又は税引前中間純損失(△)	2,086	△383
法人税、住民税及び事業税	369	△7
法人税等調整額	△90	977
法人税等合計	279	969
中間純利益又は中間純損失(△)	1,806	△1,353

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間（自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）

(単位：百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他 利益剰余金	利益剰余金合計
					繰越利益剰余金		
当期首残高	36,986	21,986	9,603	31,589	1,456	19,463	20,920
当中間期変動額							
剰余金の配当						△467	△467
利益準備金の積立					93	△93	—
中間純利益						1,806	1,806
自己株式の取得							
自己株式の処分			△0	△0			
土地再評価差額金の取崩							
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）							
当中間期変動額合計	—	—	△0	△0	93	1,245	1,339
当中間期末残高	36,986	21,986	9,603	31,589	1,550	20,708	22,259

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△1,426	88,069	1,279	121	1,400	89,469
当中間期変動額						
剰余金の配当		△467				△467
利益準備金の積立		—				—
中間純利益		1,806				1,806
自己株式の取得	△1	△1				△1
自己株式の処分	140	140				140
土地再評価差額金の取崩						—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）			791		791	791
当中間期変動額合計	139	1,478	791	—	791	2,270
当中間期末残高	△1,286	89,548	2,070	121	2,192	91,740

当中間会計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他 利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	36,986	21,986	9,603	31,589	1,644	18,959	20,604
当中間期変動額							
剰余金の配当						△468	△468
利益準備金の積立					93	△93	—
中間純損失（△）						△1,353	△1,353
自己株式の取得							
自己株式の処分							
土地再評価差額金の取崩						6	6
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）							
当中間期変動額合計	—	—	—	—	93	△1,909	△1,815
当中間期末残高	36,986	21,986	9,603	31,589	1,737	17,050	18,788

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△1,290	87,889	△2,105	135	△1,969	85,919
当中間期変動額						
剰余金の配当		△468				△468
利益準備金の積立		—				—
中間純損失（△）		△1,353				△1,353
自己株式の取得	△0	△0				△0
自己株式の処分	66	66				66
土地再評価差額金の取崩		6		△6	△6	—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）			△704		△704	△704
当中間期変動額合計	65	△1,750	△704	△6	△710	△2,460
当中間期末残高	△1,224	86,139	△2,810	129	△2,680	83,458

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

2020年3月期  
第2四半期決算説明資料

株式会社 みちのく銀行

# 目 次

I	2020年3月期 第2四半期決算の概要	単・連	17
II	2020年3月期 第2四半期決算の計数		
	1. 損益状況	単・連	23
	2. 業務純益	単	25
	3. 利鞘	単	25
	4. 有価証券関係損益	単	26
	5. ROE	単	26
	6. ROA、OHR	単	26
	7. 預金・貸出金等の残高	単	27
	(1) 未残	単	27
	(2) 平残	単	27
	8. 有価証券の評価損益	単・連	28
	(1) 有価証券の評価基準	単・連	28
	(2) 評価損益	単・連	28
III	貸出金等の状況		
	1. リスク管理債権の状況	単・連	29
	2. 貸倒引当金の状況	単・連	30
	3. 金融再生法開示債権の状況	単	30
	4. 業種別貸出状況等	単	32
	(1) 業種別貸出金	単	32
	(2) 業種別リスク管理債権	単	33

# I 2020年3月期 第2四半期決算の概要

## 1. 総括

○連結の損益の概要は次の通りとなりました。

経常収益	189億72百万円	(前年同期比)	△19億92百万円
経常損失(△)	△4億86百万円	(前年同期比)	△25億39百万円
親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△15億41百万円	(前年同期比)	△31億74百万円

○単体の損益の概要は次の通りとなりました。

経常収益	139億98百万円	(前年同期比)	△22億10百万円
経常損失(△)	△3億76百万円	(前年同期比)	△25億13百万円
中間純損失(△)	△13億53百万円	(前年同期比)	△31億60百万円
業務純益	44百万円	(前年同期比)	△13億99百万円
コア業務純益	7億3百万円	(前年同期比)	△12億3百万円

○自己資本比率は、連結ベースで前期末比0.13ポイント低下の7.85%、単体ベースで前期末比0.11ポイント低下の7.64%となりました。

○金融再生法開示債権は222億円となり、前期末比6百万円増加しました。また、不良債権比率は1.31%となり、前期末比0.11ポイント低下しました。

### (1) 損益の概要

<連結>

(単位:百万円)

	2019年中間期		2018年中間期
		前年同期比	
経常収益	18,972	△1,992 (△9.5%)	20,965
経常利益 (△は経常損失)	△486	△2,539 (-)	2,052
親会社株主に帰属する中間純利益 (△は親会社株主に帰属する中間純損失)	△1,541	△3,174 (-)	1,632

<単体>

(単位:百万円)

	2019年中間期		2018年中間期
		前年同期比	
経常収益	13,998	△2,210 (△13.6%)	16,209
経常利益 (△は経常損失)	△376	△2,513 (-)	2,136
中間純利益 (△は中間純損失)	△1,353	△3,160 (-)	1,806
業務純益	44	△1,399 (△96.9%)	1,443
コア業務純益	703	△1,203 (△63.1%)	1,906

### (2) 自己資本比率 (国内基準)

	2019年9月末 (速報値)			2019年3月末	2018年9月末
	2019年3月末比	2018年9月末比			
連結自己資本比率	7.85%	△0.13%	△0.34%	7.98%	8.19%
単体自己資本比率	7.64%	△0.11%	△0.33%	7.75%	7.97%

### (3) 金融再生法開示債権

(単位:億円)

	2019年9月末			2019年3月末	2018年9月末
	2019年3月末比	2018年9月末比			
金融再生法開示債権 (不良債権比率)	223 (1.31%)	0 (△0.11%)	12 (△0.02%)	223 (1.42%)	210 (1.33%)

(注) 金融再生法開示債権は単位未満を四捨五入して表示しております。

2. 単体損益の状況

○コア業務純益は、貸出金利息、有価証券利息配当金が減少したことなどにより、前年同期比12億3百万円減少して7億3百万円となりました。  
 ○経常損益は、コア業務純益の減少や与信費用の増加などにより、前年同期比25億13百万円減少して3億76百万円の損失となりました。中間純損益は、法人税等合計の増加により、前年同期比31億60百万円減少して13億53百万円の損失となりました。

(単位：百万円)

	2019年中間期		前年同期比	2018年中間期
業務粗利益	11,544	△1,185	(△ 9.3%)	12,729
〔コア業務粗利益〕	11,620	△1,616	(△12.2%)	13,236
資金利益	10,117	△1,848	(△15.4%)	11,965
うち貸出金利息	9,495	△380	(△ 3.9%)	9,876
うち有価証券利息配当金	793	△1,558	(△66.3%)	2,351
うち預金利息	228	△87	(△27.8%)	316
役務取引等利益	1,163	△117	(△ 9.2%)	1,281
その他業務利益	262	780	(-)	△518
うち国債等債券損益 (A)	△76	431	(-)	△507
経費 (除く臨時処理分)	10,917	△413	(△ 3.6%)	11,330
うち人件費	5,772	△139	(△ 2.4%)	5,912
うち物件費	4,519	△196	(△ 4.2%)	4,716
実質業務純益	626	△772	(△55.2%)	1,398
〔コア業務純益〕	703	△1,203	(△63.1%)	1,906
〔コア業務純益(除く投資信託解約損益)〕	700	270	(+62.8%)	430
一般貸倒引当金繰入額 ①	582	627	(-)	△44
業務純益	44	△1,399	(△96.9%)	1,443
臨時損益	△421	△1,114	(-)	693
うち株式等損益 (B)	98	△512	(△83.8%)	610
うち不良債権処理額 ②	610	392	(+179.2%)	218
うち退職給付費用	△68	85	(-)	△153
経常利益 (△は経常損失)	△376	△2,513	(-)	2,136
特別損益	△6	43	(-)	△50
うち固定資産処分損益	△6	43	(-)	△50
税引前中間純利益 (△は税引前中間純損失)	△383	△2,470	(-)	2,086
法人税等合計	969	690	(+246.9%)	279
中間純利益 (△は中間純損失)	△1,353	△3,160	(-)	1,806

(参考)

与信費用 ①+②	1,193	1,019	(+586.0%)	173
有価証券関係損益 (A) + (B)	22	△80	(△78.2%)	103

(注) 1. コア業務粗利益＝業務粗利益－国債等債券損益 (金融派生商品損益 (債券関係) 含む)

2. 実質業務純益＝業務粗利益－経費

3. コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券損益 (金融派生商品損益 (債券関係) 含む)

### 3. 主要勘定等の状況<単体>

#### (1) 預金・預かり資産の状況

総預金、預かり資産の合計残高は、前年同期比316億円増加して2兆3,216億円となりました。そのうち、個人のお客さまの預金・預かり資産の合計残高は、保険の残高が増加したことにより、前年同期比391億円増加して1兆7,743億円となりました。

(単位：億円)

	2019年9月末	2019年3月末比		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
総預金	20,549	485 (2.4%)	95 (0.5%)	20,064	20,453
預金	20,042	325 (1.7%)	164 (0.8%)	19,717	19,878
譲渡性預金	506	160 (46.1%)	△68 (△11.9%)	346	575
預かり資産	2,666	148 (5.9%)	220 (9.0%)	2,518	2,446
投資信託	357	△18 (△4.8%)	△37 (△9.5%)	376	395
公共債	67	△20 (△23.3%)	△28 (△29.5%)	87	95
保険	2,241	186 (9.1%)	285 (14.6%)	2,055	1,956
合計	23,216	633 (2.8%)	316 (1.4%)	22,582	22,900

#### (参考) 個人預金・個人預かり資産の状況

(単位：億円)

	2019年9月末	2019年3月末比		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
個人預金	15,126	160 (1.1%)	153 (1.0%)	14,965	14,973
預かり資産	2,616	162 (6.6%)	238 (10.0%)	2,454	2,378
投資信託	339	△18 (△5.2%)	△39 (△10.4%)	358	379
公共債	35	△5 (△13.3%)	△8 (△18.8%)	40	43
保険	2,241	186 (9.1%)	285 (14.6%)	2,055	1,956
合計	17,743	323 (1.9%)	391 (2.3%)	17,420	17,351

#### (2) 貸出金の状況

貸出金残高は、地公体等貸出及び住宅ローン等が増加したことにより、前年同期比1,167億円増加して1兆6,666億円となりました。

(単位：億円)

	2019年9月末	2019年3月末比		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
貸出金	16,666	1,289 (8.4%)	1,167 (7.5%)	15,377	15,499
一般貸出	13,220	191 (1.5%)	342 (2.7%)	13,029	12,878
事業性貸出	7,402	△95 (△1.3%)	△143 (△1.9%)	7,497	7,545
個人ローン	5,818	287 (5.2%)	485 (9.1%)	5,531	5,332
うち住宅ローン	5,128	279 (5.8%)	473 (10.2%)	4,849	4,655
地公体等貸出	3,445	1,098 (46.8%)	825 (31.5%)	2,347	2,620

(3) 青森県内・函館地区の状況

当行の主要営業地域である、青森県内と函館地区の総預金残高は、前年同期比136億円増加して1兆9,277億円となりました。そのうち、個人のお客さまの預金残高は、前年同期比176億円増加して1兆4,239億円となりました。貸出金残高は、個人ローンは増加したものの地公体等貸出の減少等もあり、前年同期比101億円減少して1兆2,182億円となりました。

(単位：億円)

	2019年9月末	2019年3月末比		2018年9月末比		2019年3月末	2018年9月末
総預金	19,277	454	(2.4%)	136	(0.7%)	18,823	19,141
預金	18,800	323	(1.8%)	215	(1.2%)	18,476	18,584
うち個人預金	14,239	167	(1.2%)	176	(1.3%)	14,071	14,062
譲渡性預金	477	131	(37.8%)	△78	(△14.2%)	346	556
貸出金	12,182	9	(0.1%)	△101	(△0.8%)	12,173	12,283
一般貸出	10,120	152	(1.5%)	323	(3.3%)	9,967	9,796
事業性貸出	4,863	△37	(△0.8%)	△4	(△0.1%)	4,900	4,867
個人ローン	5,256	190	(3.8%)	327	(6.7%)	5,066	4,929
うち住宅ローン	4,609	183	(4.1%)	317	(7.4%)	4,425	4,291
地公体等貸出	2,062	△143	(△6.5%)	△424	(△17.1%)	2,205	2,486

(4) 有価証券の状況

有価証券残高は、市場動向や投資環境を勘案し、適切にリスクコントロールを意識した運用を行った結果、前年同期比1,100億円減少して1,736億円となりました。

(残高)

(単位：億円)

	2019年9月末	2019年3月末比		2018年9月末比		2019年3月末	2018年9月末
有価証券	1,736	△571	(△24.8%)	△1,100	(△38.8%)	2,308	2,837

(評価損益)

(単位：百万円)

	2019年9月末	2019年3月末比		2018年9月末比		2019年3月末	2018年9月末
満期保有目的債券	107	3		71		104	35
その他有価証券	△2,810	△704		△5,660		△2,105	2,850
株式	998	△87		△1,960		1,086	2,958
債券	30	88		523		△57	△492
その他	△3,839	△705		△4,223		△3,133	384
合計	△2,702	△701		△5,589		△2,001	2,886

#### 4. 不良債権（金融再生法開示債権）の状況＜単体＞

金融再生法開示債権は、前期末比6百万円増加して22億76百万円となりました。対象債権に占める開示債権の比率は、前期末比0.11ポイント低下して1.31%となりました。

また、厳格な基準に基づいた引当を実施しました結果、金融再生法開示債権に対する保全率は、全体で92.2%と、引き続き高い水準となりました。

今後も、不良債権発生の抑制や事業再生に向けたコンサルティング活動の継続により、審査・管理体制の強化を図ってまいります。

(単位：百万円)

	2019年9月末			2019年3月末	2018年9月末
	(速報値)	2019年3月末比	2018年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,152	2,959	4,407	6,193	4,745
危険債権	12,280	△3,024	△3,013	15,304	15,293
要管理債権	843	70	△123	772	966
開示債権合計	22,276	6	1,271	22,269	21,005
保全率	92.2%	△0.7%	△0.2%	92.9%	92.4%
対象債権合計	1,697,613	129,854	118,232	1,567,759	1,579,380
対象債権に占める開示債権の比率	1.31%	△0.11%	△0.02%	1.42%	1.33%

#### 5. 自己資本比率（国内基準）の推移

自己資本比率は、貸出金増加に伴うリスクアセットの増加等により、連結ベースで前期末比0.13ポイント低下の7.85%、単体ベースで前期末比0.11ポイント低下の7.64%となりました。

＜連結＞

(単位：百万円)

	2019年9月末			2019年3月末	2018年9月末
	(速報値)	2019年3月末比	2018年9月末比		
自己資本比率（連結）	7.85%	△0.13%	△0.34%	7.98%	8.19%
自己資本の額	90,930	△471	△3,041	91,401	93,972
コア資本に係る基礎項目の額	94,873	△1,034	△3,046	95,907	97,920
コア資本に係る調整項目の額（△）	3,942	△562	△4	4,505	3,947
リスク・アセット等の額の合計額	1,158,222	13,205	12,087	1,145,017	1,146,134
総所要自己資本額	46,328	528	483	45,800	45,845

＜単体＞

(単位：百万円)

	2019年9月末			2019年3月末	2018年9月末
	(速報値)	2019年3月末比	2018年9月末比		
自己資本比率（単体）	7.64%	△0.11%	△0.33%	7.75%	7.97%
自己資本の額	88,247	△308	△3,010	88,555	91,257
コア資本に係る基礎項目の額	91,799	△809	△2,969	92,608	94,768
コア資本に係る調整項目の額（△）	3,552	△501	40	4,053	3,511
リスク・アセット等の額の合計額	1,154,925	12,556	10,947	1,142,368	1,143,978
総所要自己資本額	46,197	502	437	45,694	45,759

## 6. 業績予想

2019年度通期の業績見通しは、単体ベースでは、経常損失31億円、当期純損失40億円を見込んでおります。連結ベースでは、経常損失31億円、親会社株主に帰属する当期純損失42億円を見込んでおります。  
 詳細につきましては、2019年11月1日に公表いたしました「2020年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(単位：百万円)

	2019年度 通期予想	2018年度比		2018年度 実績
<b>【単体】</b>				
コア業務純益	1,400	△2,215	(△61.3%)	3,615
経常利益 (△は損失)	△3,100	△4,334	(-)	1,234
当期純利益 (△は損失)	△4,000	△4,634	(-)	634
<b>【連結】</b>				
経常利益 (△は損失)	△3,100	△4,623	(-)	1,523
親会社株主に帰属する当期純利益 (△は損失)	△4,200	△4,870	(-)	670

\*業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

## Ⅱ 2020年3月期 第2四半期決算の計数

### 1. 損益状況 【単体】

(単位：百万円)

	2019年中間期		2018年中間期
		2018年中間期比	
業務粗利益	11,544	△1,185	12,729
(除く国債等債券損益) (コア業務粗利益)	(11,620)	(△1,616)	(13,236)
国内業務粗利益	11,430	△1,059	12,489
(除く国債等債券損益)	(11,419)	(△1,577)	(12,997)
資金利益	9,920	△1,813	11,733
役務取引等利益	1,160	△117	1,278
その他業務利益	349	871	△521
(うち国債等債券損益)	(10)	(518)	(△507)
国際業務粗利益	113	△125	239
(除く国債等債券損益)	(200)	(△38)	(239)
資金利益	197	△34	231
役務取引等利益	3	△0	3
その他業務利益	△86	△90	3
(うち国債等債券損益)	(△87)	(△87)	(—)
経費 (除く臨時処理分)	10,917	△413	11,330
人件費	5,772	△139	5,912
物件費	4,519	△196	4,716
税金	625	△77	702
<b>実質業務純益</b>	<b>626</b>	<b>△772</b>	<b>1,398</b>
コア業務純益	703	△1,203	1,906
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	700	270	430
① 一般貸倒引当金繰入額	582	627	△44
<b>業務純益</b>	<b>44</b>	<b>△1,399</b>	<b>1,443</b>
うち国債等債券損益	△76	431	△507
臨時損益	△421	△1,114	693
② 不良債権処理額	610	392	218
うち個別貸倒引当金繰入額	608	416	192
うち償却債権取立益	△20	△11	△8
(与信費用①+②)	(1,193)	(1,019)	(173)
株式等関係損益	98	△512	610
株式等売却益	193	△417	610
株式等売却損	29	29	—
株式等償却	64	64	—
その他臨時損益	90	△210	301
<b>経常利益 (△は経常損失)</b>	<b>△376</b>	<b>△2,513</b>	<b>2,136</b>
特別損益	△6	43	△50
うち固定資産処分損益	△6	43	△50
税引前中間純利益 (△は税引前中間純損失)	△383	△2,470	2,086
法人税、住民税及び事業税	△7	△377	369
法人税等調整額	977	1,067	△90
法人税等合計	969	690	279
<b>中間純利益 (△は中間純損失)</b>	<b>△1,353</b>	<b>△3,160</b>	<b>1,806</b>

【連結】 連結損益計算書ベース

(単位：百万円)

	2019年中間期	2018年中間期比	2018年中間期
	連結粗利益	11,650	△ 1,230
資金利益	9,886	△ 1,874	11,760
役務取引等利益	1,503	△ 137	1,640
その他業務利益	261	780	△ 519
営業経費	11,242	△ 363	11,606
貸倒償却引当費用	1,299	1,036	263
うち貸出金償却	0	△ 0	0
うち個別貸倒引当金繰入額	721	432	288
うち一般貸倒引当金繰入額	576	628	△ 52
うち債権売却損	22	22	—
うち偶発損失引当金繰入額	△ 0	△ 35	35
うち償却債権取立益	△ 20	△ 11	△ 8
株式等関係損益	98	△ 512	610
その他	306	△ 123	429
経常利益 (△は経常損失)	△ 486	△ 2,539	2,052
特別損益	△ 11	39	△ 50
税金等調整前中間純利益 (△は税金等調整前中間純損失)	△ 497	△ 2,499	2,002
法人税、住民税及び事業税	65	△ 391	456
法人税等調整額	967	1,074	△ 107
法人税等合計	1,032	683	349
中間純利益 (△は中間純損失)	△ 1,530	△ 3,183	1,653
非支配株主に帰属する中間純利益	11	△ 9	20
親会社株主に帰属する中間純利益 (△は親会社株主に帰属する中間純損失)	△ 1,541	△ 3,174	1,632

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(連結対象会社数)

(単位：社)

連結子会社数	4	—	4
持分法適用会社数	—	—	—

## 2. 業務純益 【単体】

(単位：百万円)

	2019年中間期	2018年中間期比		2018年中間期
		2019年中間期	2018年中間期	
実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	626	△772		1,398
職員一人あたり（千円）	458	△593		1,051
業務純益	44	△1,399		1,443
職員一人あたり（千円）	32	△1,053		1,085

(注) 職員数は期中平均人員（休職者を含め、臨時雇員、嘱託及び出向者を除く）であります。

## 3. 利鞘 【単体】

<全店>

(単位：%)

	2019年中間期	2018年中間期比		2018年中間期
		2019年中間期	2018年中間期	
資金運用利回（A）	0.99	△0.15		1.14
貸出金利回（B）	1.20	△0.10		1.30
有価証券利回	0.81	△0.50		1.31
資金調達原価（C）	1.09	△0.02		1.11
預金利回	0.02	△0.01		0.03
預金債券等原価（D）	1.08	△0.06		1.14
預貸金利鞘（B）－（D）	0.12	△0.04		0.16
総資金利鞘（A）－（C）	△0.10	△0.13		0.03

<国内業務部門>

(単位：%)

	2019年中間期	2018年中間期比		2018年中間期
		2019年中間期	2018年中間期	
資金運用利回（A）	0.97	△0.15		1.12
貸出金利回（B）	1.20	△0.10		1.30
有価証券利回	0.85	△0.51		1.36
資金調達原価（C）	1.08	△0.02		1.10
預金利回	0.02	△0.01		0.03
預金債券等原価（D）	1.07	△0.06		1.13
預貸金利鞘（B）－（D）	0.13	△0.04		0.17
総資金利鞘（A）－（C）	△0.11	△0.13		0.02

4. 有価証券関係損益 【単体】

(単位：百万円)

	2019年中間期	2018年中間期比		2018年中間期
		2019年中間期	2018年中間期	
国債等債券損益	△ 76	431		△ 507
売却益	7	7		—
償還益	—	—		—
売却損	94	△ 458		553
償還損	85	△ 178		264
償却	—	—		—
金融派生商品収益	96	△ 213		310
金融派生商品費用	—	—		—
株式等損益	98	△ 512		610
売却益	193	△ 417		610
売却損	29	29		—
償却	64	64		—

5. ROE 【単体】

(単位：%)

	2019年中間期	2018年中間期比		2018年度	2018年中間期
		2018年度比	2018年中間期比		
業務純益ベース	0.10	△1.25	△3.07	1.35	3.17
コア業務純益ベース	1.65	△2.47	△2.54	4.12	4.19
中間(当期)純利益ベース	△3.18	△3.90	△7.15	0.72	3.97

6. ROA、OHR 【単体】

(単位：%)

	2019年中間期	2018年中間期比		2018年度	2018年中間期
		2018年度比	2018年中間期比		
ROA (コア業務純益ベース)	0.06	△0.10	△0.11	0.16	0.17
OHR (コア業務粗利益ベース)	93.94	7.91	8.35	86.03	85.59

7. 預金・貸出金等の残高 【単体】

(1) 未残

(単位：百万円)

	2019年9月末		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比		
預金	2,004,269	32,551	16,458	1,971,717
うち個人預金	1,512,688	16,098	15,373	1,496,590
貸出金	1,666,674	128,953	116,754	1,537,721
うち個人ローン	581,879	28,708	48,590	553,171
うち住宅ローン	512,866	27,910	47,361	484,956
有価証券	173,654	△57,170	△110,099	230,824
中小企業等貸出比率 (%)	68.08	△3.68	△1.48	71.76

(参考) 預かり資産の残高 (未残)

(単位：百万円)

	2019年9月末		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比		
投資信託	35,791	△1,824	△3,751	37,615
公共債	6,711	△2,037	△2,803	8,749
保険	224,178	18,672	28,573	205,506
計	266,682	14,810	22,018	251,871

(2) 平残

(単位：百万円)

	2019年9月末		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比		
預金	1,988,858	20,279	20,234	1,968,578
貸出金	1,566,225	35,903	53,669	1,530,322
有価証券	194,508	△148,535	△163,278	343,043

## 8. 有価証券の評価損益

### (1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的の債券	償却原価法
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社及び関連会社株式	原価法

### (2) 評価損益

#### 【単体】

(単位：百万円)

	2019年9月末				2019年3月末		
	評価損益	2019年3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	107	3	133	26	104	121	17
その他有価証券	△ 2,810	△704	2,360	5,170	△ 2,105	1,975	4,081
株式	998	△87	1,482	484	1,086	1,509	423
債券	30	88	39	8	△ 57	23	81
その他	△ 3,839	△705	837	4,677	△ 3,133	443	3,577
合計	△ 2,702	△701	2,493	5,196	△ 2,001	2,097	4,098

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、中間貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

2. 2019年9月末における「その他有価証券」に係るその他有価証券評価差額金は、△2,810百万円であります。

#### 【連結】

(単位：百万円)

	2019年9月末				2019年3月末		
	評価損益	2019年3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	107	3	133	26	104	121	17
その他有価証券	△2,806	△704	2,363	5,170	△ 2,102	1,978	4,081
株式	1,001	△86	1,486	484	1,088	1,511	423
債券	30	88	39	8	△ 57	23	81
その他	△3,839	△705	837	4,677	△ 3,133	443	3,577
合計	△2,699	△700	2,496	5,196	△ 1,998	2,100	4,098

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、中間連結貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

2. 2019年9月末における「その他有価証券」に係るその他有価証券評価差額金は、△2,809百万円であります。

### Ⅲ 貸出金等の状況

#### 1. リスク管理債権の状況

##### 【単体】

(単位：百万円)

		2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
リスク管理債権	破綻先債権額	3,449	2,236	2,296	1,212	1,153
	延滞債権額	17,993	△2,223	△780	20,217	18,773
	3ヶ月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権額	843	70	△123	772	966
	合計	22,285	83	1,392	22,202	20,893
貸出金残高(未残)		1,666,674	128,953	116,754	1,537,721	1,549,920

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.20	0.13	0.13	0.07	0.07
	延滞債権額	1.07	△0.24	△0.14	1.31	1.21
	3ヶ月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権額	0.05	—	△0.01	0.05	0.06
	合計	1.33	△0.11	△0.01	1.44	1.34

##### 【連結】

(単位：百万円)

		2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
リスク管理債権	破綻先債権額	3,516	2,222	2,281	1,294	1,235
	延滞債権額	18,400	△2,264	△861	20,664	19,262
	3ヶ月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権額	843	70	△123	772	966
	合計	22,760	28	1,295	22,731	21,464
貸出金残高(未残)		1,647,780	128,722	115,218	1,519,057	1,532,561

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.21	0.13	0.13	0.08	0.08
	延滞債権額	1.11	△0.25	△0.14	1.36	1.25
	3ヶ月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権額	0.05	—	△0.01	0.05	0.06
	合計	1.38	△0.11	△0.02	1.49	1.40

2. 貸倒引当金の状況

【単体】

(単位：百万円)

	2019年9月末		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比		
貸倒引当金	12,780	860	11,919	11,815
一般貸倒引当金	5,641	582	5,059	5,067
個別貸倒引当金	7,138	278	6,860	6,748

【連結】

(単位：百万円)

	2019年9月末		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比		
貸倒引当金	14,326	886	13,440	13,552
一般貸倒引当金	5,990	580	5,410	5,421
個別貸倒引当金	8,336	306	8,030	8,130

3. 金融再生法開示債権の状況 【単体】

(単位：百万円)

	2019年9月末		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,152	2,959	6,193	4,745
保全額	9,152	2,959	6,193	4,745
担保保証等	4,396	1,237	3,159	2,785
貸倒引当金	4,756	1,722	3,033	1,959
保全率	100.0%	—	100.0%	100.0%
危険債権	12,280	△3,024	15,304	15,293
保全額	10,858	△3,135	13,994	14,032
担保保証等	8,476	△1,691	10,167	9,244
貸倒引当金	2,382	△1,444	3,826	4,788
保全率	88.4%	△3.0%	91.4%	91.7%
要管理債権	843	70	772	966
保全額	533	21	511	632
担保保証等	394	35	359	449
貸倒引当金	138	△13	152	182
保全率	63.2%	△2.9%	66.1%	65.4%
開示債権合計	22,276	6	22,269	21,005
保全額	20,545	△153	20,699	19,410
担保保証等	13,267	△418	13,685	12,479
貸倒引当金	7,277	264	7,013	6,930
保全率	92.2%	△0.7%	92.9%	92.4%
対象債権合計	1,697,613	129,854	1,567,759	1,579,380
対象債権に占める開示債権の比率	1.31%	△0.11%	1.42%	1.33%

(参考) 自己査定と金融再生法開示債権及びリスク管理債権の関係 【単体】

(単位：億円)

自己査定分類債権（償却引当後）（対象：総与信）					金融再生法開示債権 （対象：総与信）	リスク管理債権 （対象：貸出金）
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類		
破綻先					破産更生債権及び これらに準ずる債権 92  保全額 92 保全率 100.0%	破綻先債権  34
34	21	13	—	—		
実質破綻先					危険債権 123  保全額 109 保全率 88.4%	延滞債権  179
57	35	21	—	—		
破綻懸念先					要管理債権 8  保全額 5 保全率 63.2%	3カ月以上延滞債権 —
122	65	43	14 保全外平均 引当率 62.6%			
要 注 意 先	要管理先				小計 223  保全額 205 保全率 92.2%	貸出条件緩和債権  8
	9	0	8			
	要管理先 以外の 要注意先				正常債権  16,753	合計  222
1,322	250	1,072				
正常先						
15,429	15,429					

合計					合計
16,976	15,802	1,159	14	—	16,976

(注) 1. 総与信とは貸出金、外国為替、未収利息、貸出金に準ずる仮払金、支払承諾見返、社債（当行保証の私募によるものに限る）、貸付有価証券の合計です。

2. 金融再生法開示債権（債権額及び保全額）は、単位未満を四捨五入して表示しております。

4. 業種別貸出状況等【単体】

(1) 業種別貸出金

(単位：百万円)

	2019年9月末			2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
国内店計	1,666,674	128,953	116,754	1,537,721	1,549,920
製造業	61,807	△819	△5,794	62,626	67,601
農業、林業	9,715	△162	0	9,877	9,714
漁業	276	7	5	269	271
鉱業、採石業、砂利採取業	3,130	47	38	3,082	3,091
建設業	50,968	△2,176	△3,364	53,144	54,333
電気・ガス・熱供給・水道業	55,678	278	3,225	55,399	52,453
情報通信業	5,236	△154	233	5,390	5,002
運輸業、郵便業	34,900	△675	△2,196	35,576	37,097
卸売業、小売業	110,805	△1,172	△6,477	111,977	117,282
金融業、保険業	41,598	△1,457	△3,566	43,056	45,165
不動産業、物品賃貸業	203,740	△2,097	△3,479	205,838	200,260
学術研究・専門・技術サービス業	6,929	107	1,092	6,821	5,836
宿泊業	5,478	16	△569	5,462	6,047
飲食業	6,125	△707	△533	6,833	6,659
生活関連サービス業・娯楽業	9,677	△1,040	△592	10,718	10,270
教育・学習支援業	7,307	△15	93	7,322	7,213
医療・福祉	97,378	△275	941	97,654	96,436
その他のサービス	25,002	1,129	△1,172	23,873	26,174
国・地方公共団体	344,594	109,810	84,155	234,784	260,439
その他	586,322	28,311	47,757	558,011	538,565

(2) 業種別リスク管理債権

(単位：百万円)

	2019年9月末			2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
国内店計	22,285	83	1,392	22,202	20,893
製造業	1,668	37	△367	1,631	2,035
農業、林業	484	323	297	161	186
漁業	1	0	1	1	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	△0	—	0
建設業	1,232	237	427	995	805
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—
情報通信業	717	15	276	701	440
運輸業、郵便業	123	△7	△14	130	138
卸売業、小売業	2,799	△615	△1,548	3,414	4,347
金融業、保険業	985	117	147	867	837
不動産業、物品賃貸業	3,462	△165	120	3,627	3,341
学術研究・専門・技術サービス業	50	△25	△126	76	177
宿泊業	48	△0	△0	49	49
飲食業	453	△57	△303	511	756
生活関連サービス業・娯楽業	401	27	21	374	380
教育・学習支援業	51	△2	△6	53	57
医療・福祉	5,039	△174	2,156	5,213	2,882
その他のサービス	295	30	△32	264	327
国・地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	4,470	342	343	4,128	4,127